

同友ひろしま

No. 517

2025.8.20



発行

一般社団法人

広島県中小企業家同友会

広島市中区中町8-18 広島クリスタルプラザ8F

TEL (082) 241-6006 FAX (082) 241-6007

E-mail: info@hiroshima.doyu.jp

編集責任者・広報部長 小谷 伸子



政策アンケート結果



届け！会員の声

中小企業の現状を伝える宮崎政策委員長～7月アンケート結果まとまる～

P2・広島の中小企業の現状：政策アンケート結果速報

P3・福山支部S地区会例会「中小企業振興基本条例は誰のもの？」

一社) 広島県中小企業家同友会 専務理事 源田敏彦氏

P4・広島北支部勉強会「企業変革支援プログラム活用と自社診断方法」

㈱グローバルロード 梶川真路氏 (広島東支部)

P5・三原支部7月例会

「令和の動乱が始まった「採用戦国時代」を勝ち抜くイロハ」

テクノス三原㈱ 向田尊俊氏

P6・高校の先生方との懇談会～広島・呉・東広島～

P7・ふくやま企業の夏祭り／経営フォーラム2025案内

P8・広島新入社員フォロー研修／福山新入社員フォロー研修／人を生かす経営実践塾案内

P9・新会員のご紹介／県理事会報告／訃報／ベスト15

P10・万博に出展 ㈱晃祐堂／広島エリア経営労働委員会の動き／広報部より

【今年度のスローガン】

Human First!

～新時代へ挑戦～

8月1日現在の会員数 3,008名

2025 年度年度第 1 回経営課題と政策要望アンケート まとめ

【景況は踏みとどまるも、1年後の見通しは大幅な悪化見通し】
～来襲する大嵐に「21世紀型中小企業づくり」で備えよう！～

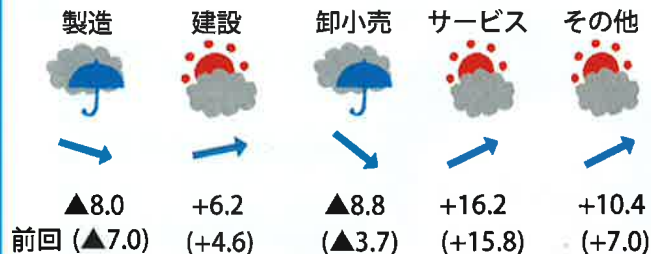
回答数と回答率が共に高く、広島県の中小企業の実態により近い結果が得られていると評価 信頼性高い！

会員数：3000名 回答者数：2086 回答率：69.5%

調査・分析：政策委員会

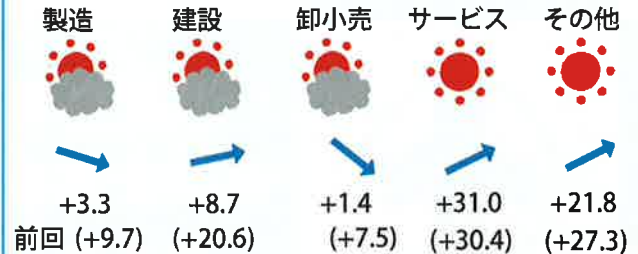
現在の経営状況 (DI=6)

前回と同値となりました。「維持している」というより、「踏みとどまっている」という様相です。



1年後の見通し (DI=17)

前回 21.4 から 4.4 ポイント悪化しました。悪化傾向は 4 期連続。景気の後退が色濃く予想されます。



原材料の高騰

1%～5%増 26%
6%～10%増 30%
11%～20%増 12%



原材料、エネルギー費の上昇がさらに上向き傾向。変わらないと答えたのはわずか 18%とやや上昇。トランプ台風の動向次第では、上昇率がさらに上がるのではとの懸念が。

従業員の賃上げ

上げた・上げる 67%
1～2%のアップ 25%
3～5%のアップ 56%
今後も上げる 80%



社員の生活のため、雇用維持のため、懸命に賃上げに取り組むも、物価上昇、社会保険負担増に追いつかず、実質賃金は低下。

できない価格転嫁、限界近づく?!

＜物価上昇分の価格転嫁＞ 30% まったく出来ていない
1割～2割程度 34%
すべて転嫁できている 9%

＜賃金上昇分の価格転嫁＞ 37% まったく出来ていない
1割～2割程度 32%
すべて転嫁できている 6%

価格転嫁が進まないのではなく、できない状況なのではないかと考えざるを得ない様な状況です。財務状況の悪化が進んでいると思われます。お客様が自社から買ってくれる理由を深掘りし、価格以外の理由（付加価値）を見出し、深め広げていきましょう。



資金繰り (DI=7)

資金繰り DI も、前回 12 から 5 ポイント悪化しました。2期連続の悪化となりました。近年、経験したことのないよう低い DI 値です。「人件費の増大」と「税・社会保険料の負担増」が重くのしかかっているようです。景気の好転が見込まれない状況で、資金繰りの状況の悪化は大きな懸念材料です。

経営上の問題点

1位 人件費の増大 (42.8%)
2位 従業員不足 (32.2%)
3位 税・社会保険の負担増 (24.2%)



1位は「人件費の増大」。3位に「税・社会保険の負担増」が急伸！財務の悪化が進んでいるようです。

経営課題 (今後取り組むべきこと)

1位 人材の確保・育成・定着 (56%)
2位 事業規模の維持・拡大 (45%)
3位 新規事業の展開 (34%)

「人手不足」が変わらない経営課題です。目先の人材確保も急務な課題ですが、中長期の戦略として「中小企業で働く」という選択肢を持つ若者を育てることに行政等と連携し積極的に進めていきましょう。

前回取材：財務省、日本経済新聞社、中国新聞社、NHK 広島放送局

前回訪問：広島県商工労働局、中国経済産業局、中国財務局、広島労働局、公正取引委員会、中小企業基盤整備機構、日本銀行広島支店、広島銀行、もみじ銀行、広島信用金庫、商工中金広島支店、広島県信用組合、広島市信用組合、日本政策金融公庫、信用保証協会、広島商工会議所、広島県中小企業団体中央会、広島県商工会連合会、連合広島

福山支部S地区会例会

「府中市中小企業・小規模企業振興基本条例」って誰のもの？

～条例を生かすも殺すも、私たち次第！府中を元気にするのは私たちだ！～

報告者：一般社団法人広島県中小企業家同友会 専務理事 源田 敏彦 氏

6月18日、府中商工会議所にて福山支部S地区会例会が開催されました。まず立石代表理事より府中市に条例を作ろうと動き出された当時の取り組みをお話いただきました。

その後、源田専務理事より「府中市中小企業・小規模企業振興基本条例」について報告がありました。他地区会・オブザーバー含め、行政や教育現場の方々にもご参加いただき、39名が参加しました。グループ討論では、それぞれの立場から地域に対する取り組みや課題など活発な意見交換が行われました。報告要旨を紹介いたします。



源田専務理事

■中小企業憲章・中小企業振興基本条例とは？

「府中市中小企業・小規模企業振興基本条例」を見たことがありますか。中小企業・小規模企業の振興が府中市の地域社会の活性化と発展につながることを明らかにし、豊かで暮らしやすいまちを実現するため、令和4年に制定されました。府中市が将来発展していくには、中小・小規模企業が育ち飛躍できる環境を整える必要があると明記されています。2003年中同協総会（福岡）から運動が始まり、2010年6月に中小企業憲章は閣議決定されています。

＜中小企業憲章・中小企業振興基本条例＞

- ①同友会の認識：中小企業は軽んじられる存在ではない（日本経済・国民生活を支える存在）
- ②同友会の取り組み：「金融アセスメント法制定」の経験から憲章（条例）制定が視野に
- ③同友会での実践：企業づくりを進める中、自助努力では解決できない課題が明確になり「経営環境改善運動」が高まる
- ④同友会での成果：地域課題を経営課題として取り組む会員の実践例が広がる
- ⑤同友会の思い：国民の中小企業に対する認識を変えたい
- ⑥取り組む方向：2003年3月EU小企業憲章がお手本に：「小企業はヨーロッパ経済の背骨である。小企業は雇用の主な源泉であり、ビジネス・アイデアを生み育てる大地である」

■府中市の条例はどのように進んでいるのか？

府中市中小企業・小規模企業振興基本条例で特に重要なのは、第5条「中小企業及び小規模企業者の努力」、第9条「市民の理解及び協力」です。

福岡県田川市では、条例を生かす取り組みを積極的に行っています。まず、産業振興会議をもとに振興ビジョンが作成され、ビジョンに基づき、課題別に4つの部会が設けられます。部会では、中小企業経営者が経営の基本を学ぶ場の解説、地域課題を解決するソーシャルビジネスの推進、生活者と事業者をつなぐ地域プラットフォームの構築、地域で若者を育て地域に若者を残す活動に取り組まれています。

府中市にも課題解決型の部会ができれば、同友会会員の人数が多い分、取り組みがより活発に進みます。条例が生きていることで、府中市がより安心して暮らせる地域へと近づきます。

■私たちは何をすべきか

府中市が持続的に発展していくためには、まず、府中市の企業の共通する経営課題を明らかにする必要があります。ここでは、企業を成長・発展させていくための自主的な努力が基本となります。そして、自社では解決が難しい共通課題は、条例のもと地域で解決していきます。さらに、府中市の経営課題を自社の経営課題として取り組むことです。解決すべき経営課題を理解し、経営指針に組み込みます。

年に2回の同友会の政策アンケートは、共通の経営課題をまとめるためにあります。この共通課題は、府中市全体の企業課題です。

中小企業憲章・中小企業振興基本条例を生きたものにするべく、「3つの目的」を総合的に実践し、持続可能なまちづくりと企業経営の推進をめざしていきましょう。（記：事務局 保田）



報告に聞き入る参加者の皆さん

広島北支部 経営労働委員主催勉強会

企業変革支援プログラム活用と自社診断方法 ～実践事例報告による理解の深堀と変革項目優先順位の選定～

報告者：㈱グローバルロード 代表取締役 梶川真路氏

■当社について

当社は「快眠」をサポートするアイマスク、耳栓などを開発し、「眠りが楽しくなる睡眠ブランド「NeyoWell（ネヨウェル）」を提供しています。

社員は2名、副業・業務委託契約に基づく外部スタッフ20名と共に事業を展開しています。私はもともと父の会社を継ぐ予定でしたが、リーマンショックの影響で廃業。その後、35歳で会社を設立。輸入販売を始め、一時は業績も好調でしたが、過剰在庫や資金繰りの悪化により、大きな赤字を抱えるようになりました。社員の解雇や資産売却を経て、再スタートを切るも、社内では意見の衝突や無気力感が続いていました。そんな時、広島県の支援拠点を通じて同友会を知り、2023年9月に入会。経営に大きな転機が訪れました。



梶川 真路氏

■気づきと行動がもたらす自己変革

入会してすぐに「経営基礎講座」へ参加しました。当時の経営理念は、私も思い出せないほど曖昧なものでした。売上目標はあったものの、「いつまでに何を達成するべきか」が明確になっておらず、何から手につけていいか分からない状況でした。

そんな中、講義を通じて「企業変革支援プログラム」に取り組む中で、経営課題を“見える化”することの重要性を実感しました。

企業変革支援プログラムとは、中小企業の経営者が、自社の経営に関して、自己診断を行い、自社の経営課題を明らかにして、変革を進めるために作成されました。いわば会社の健康診断のようなもので、自社の強みや弱み、あるべき姿と現状との差を確認することができます。課題ごとの緊急性と重要性の数値化することで、どの課題に優先的に取り組むべきかを把握できます。成熟度レベル0～5までの6段階に分かれているので自社の立ち位置を客観的にみることができます。

私が取り組むべき優先項目は、理念の見直しと社内外への理念の発信でした。企業変革支援プログラムに登録してみることで、何から取り組むべきかを導いてくれるのです。

■理念とビジョンを軸とした経営の実践

経営基礎講座と経営指針塾を通じて、「経営指針書」の必要性を強く感じるようになりました。経営者が何を大事にし、どこを目指しているか方向性が定まります。目指すところが見えると、社内全体で目標に向かって目線を合わせやすくなります。

初めて作成した理念は4つありましたが、社内で浸透しなかったため、経営理念の見直しを行いました。現在は「眠りから喜びと感動を世界中に」という、短く覚えやすいフレーズに再設計をしました。これら指針書を取引先や銀行に共有したことで、社内でも共通認識が生まれました。

またリソース不足が経営課題であると気づき、副業サイトを活用して専門性の高いプロ人材を業務委託として採用しました。外注業者に依存する体制から理念に共感してくれる専門人材を中心としたチーム体制へ転換することで、商品企画やデザイナーなど各分野で少人数でも高い専門性を活かした体制をつくることができました。

経営理念や10年ビジョン、経営方針を明文化することで、「何を目指し、何に集中するか」が明確になりました。業績が思わしくない時でも、明るい未来を描くことができ 가능성이広がり、希望を持って経営に取り組めるようになりました。今では、「みんなのために利益を出して、働きやすい環境を提供したい」と心から思えるようになりました。



例会の様子

■変革への第一歩

指針書は、単なる計画書ではありません。「実行して検証しつづけること」が何より大切です。変化の激しい経営環境の中で、常に自身の軸を確認し、社員と共有し続けるために大切な道しるべとなります。

企業変革プログラムを活用し、自社の出発点を明確にすることで、指針書づくりへと繋げてください。経営を根本から見直すきっかけを与えてくれます。

自社の現状をしっかりと見つめ、ぶれない軸を持つことが未来への確かな一歩につながるでしょう。

(記：事務局 大塚)

三原支部7月例会

令和の動乱が始まった「採用戦国時代」を勝ち抜くイロハ ～「採用」と「教育」と「わが社」～

報告者：テクノス三原㈱ 代表取締役 向田 尊俊 氏

わが社は非破壊検査を中心とした検査・調査をする会社です。三原市宮浦町を中心に国内外に事務所を構え、社員数は現在140名です。

私は2003年に自社へ戻りました。当時、会社に危機感を感じ、すぐ採用活動をしました。ハローワークと新聞広告で行っていましたが、今いる社員より優れた人材が面接に来ることはありませんでした。面接にジャージで来る方もいました。そこで、今いる社員を育てた方が良いと感じ、社員教育に力を入れました。

当時は技術スキルアップの教育を行っていました。採用→教育訓練→有資格社員としての業務→売り上げ増→採用を繰り返していました。

その時のわが社は、新しい社員が入社しても他人事、給料以外の仕事はしない雰囲気でした。

■3人のレンガ職人

スキルアップした社員が増え、同じ検査業務しか行っていないのに給料を上げていかなくてはいけない。しかし売り上げは変わらない。この現状に限界を感じ、以前勤めていた会社の同期に相談しました。すると、イソップ寓話の「3人のレンガ職人」という話を教えてくれました。

昔、中世ヨーロッパに3人のレンガ積み職人がいました。職人Aは「仕事としてレンガを積んでいる」人です。職人Bは「お金を稼ぐためにレンガを積んでいる」人です。職人Cは「後世に残る偉大な大聖堂をつくるためにレンガを積んでいる」人です。

皆さんはどの程度の気持ちで働いているのでしょうか？わが社で働く社員さんのほとんどは職人Bでした。ですが、自分が頼む側になると、職人Cにお願いをしたいのです。これがマーケットの声です。お願いをする人が職人Cに集中すると値段が多少高くても、そこをお願いをするのです。

当時、私も職人Bの気持ちで働いていたので、職人Cのような働き方の会社にしたいと本気で思いました。

■新卒採用への取り組み

そのためにまず始めたのが新卒採用です。1年目に2名の学生が入社しました。2年目には東京の合説へ、昨年採用した社員と一緒に参加しました。新卒採用の



報告者 向田氏

効果として、素直で頭もよく、試験も一発で合格するような社員が増えました。また、既存の社員さんが焦りだし、自分から動き出すようになりました。そして、会社全体で新卒社員を大切にしようという雰囲気になりました。

■社員教育の変化

新卒採用に取り組む前の社員教育は「お金儲けのための教育」でした。資格についての座学と現場任せのOJTを行っていました。新卒採用後は、新卒向けや管理職向けの研修を行うようになりました。

これまでは給料が高くなれば働いてくれるだろうと思っていました。役職に応じたミッションを与えること、評価制度を導入し、真に頑張っている人に光をあてるようにしました。

また、働きやすさから働きがいの改善に変えました。わが社の働きがいは「ブランド化」だと考えています。ブランドとはお客様との約束だと教えていただきました。社内でのブランディング化として、「経営理念に基づいた事業活動を全社員が等しくできている状態」に取り組んでいます。

■何をめざし、どう行動していくのか

同友会の3つの目的は「人を雇用して組織のある会社経営にすること」を指しているのだと思います。

現在、合説に学生は来ません。大企業による新卒賃金が激増しており、3年時点でのインターシップからの囲い込みが始まっています。そのため採用をしようと思っても厳しい環境になっているのが事実です。

採用ができるかどうかが今後の会社経営を左右します。わが社では採用を安易なものにするために、給料を上げ続けています。赤字になっても、今人を採用しないといけないと感じています。そのため、短期間で集中して、ミッションを与え、経営理念を理解してもらいながら職人Cの集団をめざしています。

未来は、経営者自身が「何をめざすか」で決まります。そして、2～3年後を見据えて今動くしかないので、自分が何をしたいのか明確にし、すぐ行動していきましょう！

(記：事務局 中野)

〈会社概要〉テクノス三原㈱

設立：1996年 資本金：1000万円

従業員数：140名

事業内容：非破壊検査、船舶メンテナンスコンサルタント、船舶消防設備点検整備



高校の先生方との懇談会 広島エリア

若者を地域に残し育てるために

6月17日、毎年恒例の広島エリア求人委員会主催「高校の先生方と経営者の情報交換会」が開催されました。66名（先生13名含む）が出席し、熱気に包まれた情報交換会となりました。

冒頭の開会挨拶では、原真 広島エリア求人委員長（河崎運輸機工㈱）より、「若者を地域に残し育てる」活動の一環として行われている会の開催趣旨が伝えられました。

続いて、県立広島商業高等学校の進路指導主事岡崎英敏先生より、生徒さんからのヒアリング取り入れた高校就職の実状がよくわかる「就職志望の生徒の傾向と求人応募ポイント」を報告いただきました。

あさぎり会計㈱の社員の空中綾乃さんからは、試行錯誤しながら前向きに働く、3年目のリアル体験談の報告がありました。



栗屋博文エリア求人副委員長（旭調温工業㈱）の開会挨拶では、戦後80年を迎えて、会場のおりづるタワー内エソール広島での開催と平和的な繁栄をめざす中小企業の「平和」との縁、平和の大切さを心に刻む中小企業家の思いが語られました。

11月には第2回の情報交換会と先生方の企業見学会の開催を予定しています。

（記：事務局 岡崎）

高校の先生方との懇談会 呉支部

地域で若者を育て、地域に残すには

6月4日に開催され、学校・行政より27名、同友会より33名の参加で開催されました。

今回の問題提起は「社会に出て経験したこと～厳しさと働きがい」というテーマで、入社4年目の三工電機㈱ 近藤遥照さん、㈱テイケン 谷本涼斗さんをパネラーに迎え、(有)川中工業所 川中雄太氏のコーディネートで進められました。

社会に出て、会社で仕事を覚えつつ、様々な失敗を経験しながら成長していく二人のお話は、参加者に感動と共感を呼びました。

報告を受けてのグループ討論では、立場は違えど「人を育てる」という切り口から、意見交換を行いました。

グループ討論の発表では、企業側からの「働きやすさややりがいを伝えることの重要性」「SNSによる情報発信の必要性」。学校側からの「生徒が仕事に前向きに取り組むことができるための対話については、まだまだ勉強が必要だと感じる」「様々な体験をさせていくことの大切さ、学校での取り組みを見直そうと思う」という発表が印象的でした。



社会の変化に対応しながら、これからは変わらない「人はどういう時に成長するのか」を学校と企業が立場を越えて、呉支部では深めていきます。

（記：事務局 木下）

高校の先生方との懇談会 東広島支部

地域からあてにされる企業になろう

東広島支部では、6月20日に9校12名の先生方と、同友会から26名、計38名の参加で開催されました。

今回は、まず先生方から「就職状況・進路希望の状況」について報告いただきました。その後、参加企業が高校生の採用状況について報告しました。

グループ討論は「地元の学生が、地元の企業に就職する流れを作るために必要なこと」のテーマで、高校の先生方と経営者が意見交換しました。共通の意見として「ミスマッチ」が浮かび上がりました。

グループ討論の発表では、先生方から「初めて参加した。広島県は転出超過が続いているが、地元で働きたい生徒は多い」、「中小企業は地域に根ざした経営を

していることが良くわかった。卒業後生徒が長く働くことは企業の力になるし、長い目では地域の力にもなるといった」。企業からは「高校生の目に留まる企業にならないといけない」「雇用の受け皿となるためにも、先生方との懇談を続けていきたい」「来年はもっと多くの会員が参加する懇談会にしたい」という発表が印象的でした。

第2部懇親会のまとめとして、副支部長の荒古江氏（㈱ダイワテクノ・代表取締役）が「我々が新卒求人できる会社になること。そして社員と一緒に会社を良くしていこう」と締めくくりました。

（記：事務局 井谷）



ふくやま企業の夏祭り！！2025

～知ろう・遊ぼう・体験しよう～

7月12日（土）、（一社）広島県中小企業家同友会福山支部が「7月20日は中小企業の日・7月は中小企業魅力発信月間」に合わせて、「ふくやま企業の夏祭り2025」を開催しました。当日は福山市教育委員会の後援のもと、会場のiti SETOUCHIは、約3,000名の来場者で、大いに賑わいました。

当日の出展は会員企業、福山支部の地区会・青年部会、JICA中国など合わせて39ブース。お仕事体験、自社の製品紹介、物販、飲食を通して、中小企業の魅力を発信しました。

福山支部は周年行事として、20周年（2003年度）「同友会感謝祭」、25周年（2008年度）「同友会感謝祭」、30周年（2013年度）「お仕事体験&食品販売」、40周年（2023年度）「お仕事体験&飲食」を開催しています。

今回の「ふくやま企業の夏祭り」の開催のきっかけは、40周年行事の振り返りの中で「中小企業を地域に向けて発信する機会が次は10年後なのか？」という意見が出たことです。



実行委員長の馬屋原氏

2024年度の福山支部総会議案書に定期開催検討が記載され、準備は地域内連携推進委員会委員長の馬屋原聖史氏（㈱キャスルコーポレーション・代表取締役）のもと2024年11月から本格始動しました。

当日までの目玉企画は、福山市内の小学校71校、約2万3000人の小学生に、「ふくやま企業の夏祭り」で使えるスタンブラリーの台紙を配布したことです。当日までに対象の会員企業を訪問してスタンプを押してもらおうとスタンプ「2つでジュース」「4つでフランクフルト」と交換できる仕組みです。当日は用意したフランクフルト300本が早々になくなりました。



革小物づくりを体験

実行委員長の馬屋原氏は「最高の仲間恵まれ、中小企業魅力発信月間に、地域の方に中小企業を知っていただくことができた。会内では会員企業をお互い知る場になった」とふりかえります。

次回に向け、地域で輝く中小企業であり続けることを確認し、バトンが渡ります。（記：事務局 井谷）



同友会で会社が変わる、経営者が変わるにはどうすればいいの？

第1、第5分科会がおすすめ！



世の中のためになる仕事をしたいなあ。地域や社会の課題をもっと学びたいな。

基調講演、第6、第7分科会がおすすめ！

こんな人は、**10/7（火）経営フォーラム**に行こう！



「あなたが後継者ね」って言われたけど、どうしたらいいのかな。

第2、第1分科会がおすすめ！



同友会で「経営指針が伸びる」って聞くけど、本当かな？会社の組織づくりを学びたいな！

第3、第4分科会がおすすめ！

詳細はリーフレット、**e.doyu**をご覧ください。

新入社員フォロー研修 開催

4月に新入社員研修を受けた社員さんが3ヶ月ぶりに集まりました。この度開催した、広島・福山会場の新入社員フォロー研修の概要を皆様にお伝えします。

広島会場 日時:7月9日(水) 参加者:新入社員60名(20社) 場所:ワークピア広島

【広島会場】初の離職者ゼロで

広島エリア共育委員会主催で三好達士実行委員長(株アイ・エス・シー)のもと開催されました。

このフォロー研修は、新入社員研修と同じメンバーで実施されます。今年度は、各社のフォロー体制等の成果で、初の離職者ゼロ、総勢60名で実施されました。



何のために働くプレゼン優勝チーム

カリキュラム「3ヵ月の振り返り」では、先輩社員からの心のこもった手書きの手紙が研修生に手渡されました。「何のために働く？」では、KJ法を用いて半日がかりのグループワークを行い導き出した結論を発表し、各グループの発表から更に「働く」を深めていきます。最終の「目標実現計画【4】」では、新入社員研修で作成したシートを見直し、3ヶ月前より明確になった目標を再設定します。カリキュラム担当者の栗屋博文氏からは、目標は安易に下げない、結果に対するこだわりが提起されました。

次に彼ら彼女らが顔を合わせるのは2年後の3年目・若手社員研修です。成長した姿で再会したい！と研修生から多くのメッセージが寄せられました。

(記:事務局 岡崎)

福山会場 日時:7月25日(金) 参加者:新入社員19名(15社) 場所:県民文化センター福山

【福山会場】幸せになるための目標づくり

新入社員フォロー研修福山会場は、森川弘基実行委員長(福山ステンレス鋳工(株)、代表取締役社長)のもと開催されました。

カリキュラムは、「オリエンテーション」「近況報告~この3ヵ月間を振り返って」「コミュニケーション」「将来設計」「研修のまとめ」の順番で行われました。

各グループで、お互いの成長や失敗、現在の悩みを共有しました。そして、「自分の意見を自分の言葉で伝えること」と「他者の意見を聴き、共感すること」の大切さを学びました。また、将来設計では、4月の新入社員研修で作成したマンドラチャートをもとに、振り返りと再出発をしました。4月に宣言した目標を達成している新入社員さんも多く、4月より明確な目標を再設定しました。将来設計の最後には、再設定した目標をいつまでに達成するのかを全員が宣言し、頼もしさを感じさせました。

研修後は、経営者も交えて懇親会を行いました。新入社員とスタッフである経営者がしっかり関わり合った1日になりました。

小さな目標達成の積み重ねが、みなさんのワクワクする将来に繋がることを、楽しみにしています。

(記:事務局 中野)



コミュニケーションワークの様子

第2期【人を生かす経営実践塾】のご案内

人手不足でお悩みの経営者の皆様。学生の反応が薄い原因は、会社の本当の魅力が伝わっていないからかもしれません。学生が本当に知りたいのは、給与や休日だけでなく「どんな人が働き、どう成長できるか」という会社の未来です。

その想いを「採用力」に変えるのが【人を生かす経営実践塾】。昨年度は63社が参加した、理念をカタチにするためのプログラムです。

まず【守り】として、就業規則や研修制度など、自信を持って人を迎え入れる社内体制を整備。

次に【攻め】として、その魅力を大学等へ発信し、学生との接点を創出します。一社では難しいこの取り組みに、仲間と共に挑みませんか。

採用活動は、経営者の本気が不可欠です。まずは、この全貌がわかる説明会にご参加ください。

「募集説明会&オリエンテーション」

日時:8月28日(木) 14:00~14:40

9月5日(金) 11:00~11:40

会場:同友会広島事務所/Zoom併用

対象:経営者、幹部、採用担当者

(記:事務局 児玉)

新会員の紹介

7月支部理事会で承認された皆さんです。

支部名	地区名	会 社 名	役 職	氏 名	会 社 住 所	推せん者名
広島中	中⑨	(株)エネハウス	取締役	木村 拓郎	広島市安佐南区安東7-21-4	唐澤 稔・大石 剛史・宇都宮亮一
	中⑨	(株)All Right	代表取締役	田村 将	広島市南区宇品海岸1-12-28-307	唐澤 稔・大石 剛史・宇都宮亮一
	中⑨	Joe & co.	代表	野村 尉	広島市安佐南区伴東8-68-8	佐藤 英治
	中⑨	(株)TONOERU	建築塗装 代表取締役	藤岡 佳子	広島市南区大洲5-5-31-301	宮迫 雄平
			SNS運用・コンサルティング 代表取締役	人材育成定着・キャリアコンサルタント Spiral Garden OHZU(シェアオフィス)	松永 眞樹	広島市西区庚午中4-15-35
広島東	東	Common(株)	介護事業 障害福祉事業 代表取締役	金井 由宇	広島市中区鞆町13-15新広島ビルディング2F	橋本 直彦・筒井 健司
	安芸	リードスペース(株)	WEBサービス業 人材サービス業 代表取締役	笠間 敏裕	広島市南区大洲2-13-20	山口 剛史・吉田 雄祐
	南③	APEX(株)	酒類卸売業・小売業・通信販売・輸出業(日本酒リキュールJ-Sip) 代 表	青井 優大	広島市中区猫屋敷3-10TNスクエア3F	道垣内文夫・三浦憲一郎・信國 学
	南③	癒月(ボディケア×ドライヘッドスパサロン)	企業出張ケアサービス 個人ボディケア・ドライヘッドスパ 代表取締役	小山 愛	大阪府枚方市岡本町7-1-5F-186	川端 順也
	南④	(株)マージンデザイン	デザインをみんなのものに あらゆるクライアント様のニーズにお答えします 代 表	片岡 祐弥	広島市安佐南区長楽寺1-32-36-204	松本 有示・山仲 巖
広島北	安佐北	Sunset Design	映像制作 写真撮影 Webサイト制作 SNS運用サポート 代表取締役	妹尾 誠	岡山県井原市西江原町3562-1	井上 命和
福山	A	(株)M-design	住宅の新築やリフォームや店舗などの建築工事を手掛けております 代表取締役	佐藤 充展	岡山県倉敷市笹沖1055-1	田川 富生
	D	(株)モダン・プロ	包装資材・イベント用品・厨房用品・店舗オープン等に対応する卸・小売店 代表	山本 宗志	広島市神島町10-18	栗村 光範
	I	富士建設(株)	土木・建築・舗装などの建設工事の設計・監理ならびに施工 取締役	藤井 遊輝	岡山県井原市上出部町467	橋本 康一・漆川 治樹
	J	(株)F	りんごアメの販売・洋食を軸にした居酒屋をしています 所 長	引地 昌	呉市中央1-6-9センタービル呉駅前5階	時岡 俊輔
呉	呉南	引地社会保険労務士事務所	社会保険労務士業 代 表	山口 真司	尾道市高須町1349-6	坂口 公彦
尾道		PCリペアステイ	パソコン修理及び販売 防犯カメラの設置 エアコンの取付け 電気工事一式 専務取締役	中島 剛志	府中市中須町1086-1	立石 良典・山根 浩揮
		(株)府中家具の館	家具と暮らしのコンシェルジュとしてお客様の暮らしに寄り添い最適な家具を提案します 主 任	山本 大茂	尾道市美ノ郷町本郷字新本郷1-74	山本 浩矢・戸戸 孝行
		(株)山本屋	安心・安全でおいしい和菓子製造 代表取締役	折笠 一成	広島市中区上八丁堀8-23林業ビル7F	下條 孝志
東広島	東広島西	(株)Virtual Peer Support LAB.	障害者・障害児の方の支援サービス事業(就労継続支援B型・放課後等のデイサービス等)			

2025年度第2回県理事会報告

日時 7月22日 議長 柳原副代表理事 出席 39名

- 中同協関連
中同協第1回幹事会(7月4日 神奈川)の報告。
- その他
長期滞納者2名の退会(会員資格の喪失)を承認。
- ミニ報告「労使見解発表50年」
藤田理事(南シヤルダン商会)、原理事(南フラワーショップはなよし)より報告。
- 報告と討議事項
第8次中期ビジョンに関連し、1)成長と発展のためのロードマップ、2)経営フォーラム2025の成功に向けてをテーマに問題提起&グループ討論を実施。
- 組織委員会より
6月末会員数は3000名。10月に組織委員会と各支部正副支部長と合同会議を開催の予定。
- 月次会計報告(4月-6月終了)

執行目安は33.3%。予算のシミュレーションを今後作成し、会の収支状況を検討。

- 広報部より
広島大学東千田町キャンパスにて「広島の中小企業と地域の広報ラボ」を8月23日に開催予定。
- 経営労働委員会より
第9期ひろしま経営指針塾がスタート。
- 求人社員教育委員会より
次年度に向けて、「人を生かす経営実践塾」の説明会を開催します。(記:事務局 川口)

※毎月の県理事会報告書は、e.doyuメニューの「広島同友会(規約・報告書等)」にある「県理事会報告書」フォルダに保存されています。

訃報

広島東支部 安芸地区会会員 伊名波 憲二 様(南協和リホームセンター 代表取締役)が7月26日ご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

広報部より

広報部では、e.doyuのログイン率、例会への参加登録率などを毎月ご紹介しています。e.doyuと名簿アプリの活用率を高めるとともに、地区会の活性化につながれば幸いです。

e.doyuアクセス率Best15
(7月にe.doyuに一度以上アクセスした方の率)

順位	支部	地区会名	アクセス率
1	広島東	南②	94.2%
2	福山	S	86.4%
3	呉	呉南	83.5%
4	福山	P	82.1%
5	広島東	南④	81.7%
6	広島東	南①	81.0%
7	呉	広島	80.8%
8	福山	F	79.2%
9	広島北	安佐北	78.9%
10	三原		78.2%
11	呉	芸南	78.0%
12	福山	J	77.8%
13	東広島	東広島東	77.53%
14	尾道		77.52%
15	広島東	安芸	77.0%
県平均			74.9%

例会出欠登録率Best15
(7月中に自地区会(支部)の例会に自分(e.doyu)から出欠登録した方の率)

順位	支部	地区会名	出欠登録率
1	広島東	南②	98.1%
2	福山	F	75.3%
3	備北		71.4%
4	福山	D	69.4%
5	福山	P	66.7%
6	広島東	南④	64.2%
7	広島東	南③	64.0%
8	呉	呉南	59.5%
9	福山	K	58.3%
10	広島東	南①	57.9%
11	福山	G	56.5%
12	三原		55.2%
13	広島東	東	54.2%
14	広島東	安芸	54.0%
15	呉	広北	52.7%
県平均			49.4%

※2025年度より「出席」登録から「出欠」登録に集計を変更。

入会率Best15
(2025年度の入会者数/期首会員数)

順位	支部	地区会名	入会率
1	広島中	中⑨	9.0%
2	呉	呉南	7.9%
3	福山	A	7.5%
4	広島北	安佐北	6.8%
5	東広島	東広島東	6.6%
6	福山	I	5.8%
7	広島東	南③	5.0%
8	福山	S	4.6%
9	広島東	南④	4.2%
9	広島西	西	4.2%
11	福山	P	3.8%
11	呉	芸南	3.8%
13	広島東	南①	3.6%
14	尾道		3.54%
15	広島東	安芸	3.53%
県平均			3.3%

政策アンケート回答率Best15
(2025年7月実施分)

順位	支部	地区会名	回答率
1	広島東	南②	90.3%
2	呉	呉南	83.5%
3	呉	広島	80.8%
4	福山	S	78.8%
5	福山	P	76.9%
6	広島北	安佐北	75.6%
7	広島東	安芸	74.7%
8	広島東	南①	74.6%
9	広島東	南④	74.3%
10	広島中	中②	72.1%
11	広島東	中⑨	71.0%
12	呉	芸南	70.7%
13	広島中	中⑨	70.3%
14	福山	G	69.6%
15	広島西	佐伯	69.4%
県平均			68.7%

※地区会集計は部会のみ会員(19名)を除く

ちよつとした話

思い出は、リサイクルじゃなく アップサイクルで輝く

梶尾祐堂 取締役社長 土屋 武美 氏（広島東支部）

毎年、日本の小学校では、子どもたちの夏の思い出が詰まった「朝顔のプラスチック植木鉢」が、役目を終えて数多く廃棄されています。

しかし、筆の郷、広島県熊野町の梶尾堂は、それを「ゴミ」ではなく未来の物語が詰まった「宝物」と捉えました。

同社は、この植木鉢を単に原料へ戻す「リサイクル」ではなく、デザインと物語という新たな価値を加え、より魅力的なモノに生まれ変わらせる「アップサイクル」という手法を選択。思い出の鉢は、見事な筆の軸

へと姿を変えました。

子どもたちが自分の思い出の「その後」を学べるこの循環の物語は、現在開催中の2025年大阪・関西万博でも9月から展示され、世界へメッセージを発信しています。



「朝顔のプラスチック植木鉢」が筆軸に変身



役目を終えたプラスチック鉢を再生

（記：事務局 児玉）

広島エリア経営労働委員会主催 経営基礎講座での学びを深めよう！勉強会開催

各エリアで開催している「経営のキホンの“キ”シリーズ 経営基礎講座」は、今年度から1クール制へと変更になりました。1年間を通じて全講義にご参加いただくことで、経営指針の完成をめざす内容です。

さらに、基礎講座で学んだ内容をより実践的・具体的に深める勉強会を開催します。テーマは「企業訪問」「企業変革支援プログラムVer.2の活用」「人を生かす経営」「マネジメント研修」の4つです。

第1回は、8月25日（月）13時より「企業訪問編 ～経営指針の“理論”から“実践”へ～」と題し、日鐵鋼業㈱ を訪問し、代表取締役 能登伸一 氏から、実

際に現場で経営指針がどのように活用されているかを学びます。同友会で培われた経営指針の学びを、「現場」で体感し、自社への落とし込みや実践のヒントを得ることが目的です。また、能登氏の経営姿勢に触れることで、「理念の重要性」や「社員が辞めない会社づくり」への理解を深める機会にもなります。実践者のリアルな声を聞いて、経営指針の可能性を再認識しませんか。

第2回は、11月12日（水）18時半より「企業変革支援プログラムVer.2の活用方法」をテーマに開催します。登録後、どのように自社経営に活かしていくかを学びます。詳細が決まり次第、e.doyuにてご案内いたします。経営指針を作成している方はもちろん、これから取り組みたいと考えている方もぜひご参加ください。

（記：事務局 大塚）

会員名簿アプリを 活用しましょう♪

スマホでいつでも会員検索可能！

ダウンロードや使い方はQRコードからどうぞ！
（IDはe.doyuと共通）



名簿アプリの質問・ご要望等は事務局（担当：橋本）まで。（電話：082-241-6006、mail：honbu@hiroshima.doyu.jp）

名簿アプリダウンロード率Best 15 （8/1現在）

順位	支部	地区会名	DL率
1	広島東	南②	100.0%
2	広島東	南①	88.9%
3	広島東	南④	88.1%
4	広島東	安芸	87.4%
5	広島東	南③	87.1%
6	広島東	東	86.9%
7	福山	K	86.1%
8	尾道		86.0%
9	広島中	中①	79.3%
10	東広島	東広島東	76.4%
11	福山	I	76.0%
12	広島西	佐伯	75.5%
13	呉	広島東	75.3%
14	福山	G	73.9%
15	福山	J	73.3%
県平均			73.0%

第38回広島県経営研究会 （創立52周年記念行事） 経営フォーラム2025

人を生かす経営の総合実践で
地域と共に変化に挑む！

誰もが輝く
21世紀型
企業づくり！

2025年10月7日（火）

開会13:00 閉会20:30

1 リーガロイヤルホテル広島（基調講演・分科会・懇談会）

広島市中区基町5-7-1 082-252-1121

2 TKP広島本通駅前カンファレンスセンター（分科会）

広島市中区基町2-2-12 082-252-1501

3 全参加（基調講演・分科会・懇談会）12,000円

基調講演：分科会のみ 4,000円

主催：一般社団法人広島県中小企業家同友会、広島県

後援：広島県、広島市、広島県商工労働政策推進課、広島県経済産業局、広島県労働局、広島県環境局

申込はe.doyuから